「保健医療科学」
第69巻　第４号　予告

特集：医療・福祉・介護分野との連携に基づく歯科口腔保健活動（仮題）

歯科口腔保健分野からみた医科歯科連携の重要性（仮題）……遠藤浩正
歯科で推進するたばこ対策の必要性と実践例（仮題）……田野ルミ，三浦宏子
生活習慣病対策の場としての地域歯科医院（仮題）……北原俊彦，他
周術期等口腔機能管理におけるかかりつけ歯科医の役割（仮題）……中尾紀子，鵜飼孝
高齢者のフレイル予防を目的とした歯科口腔保健分野の取り組み（仮題）……三浦宏子
歯科医療サービス受療困難者に対する地域の取組（仮題）……森木大輔
多職種連携による地域歯科疾患予防対策（仮題）……福田英輝

編　集　後　記

新型コロナウイルスの流行が言われるようになり，約半年が過ぎようとしています．この感染症流行の中で医療従事者の方の多大な貢献については心より感謝しております．その他にも保健所や公衆衛生の関係者の方々はもとより，さらにはご自身の従事されている領域で少なからず貢献されている方もいらっしゃることと思います．収束の見通しは現時点では不透明ではありますが，一日も早く落ち着くことを願っています．

感染症の流行に伴い私たちの日常生活も大きく変わりました．自宅でじっとテレワークを行なっている状況は何十年も前の試験勉強などを彷彿とさせるものがあります．個人的には運動不足解消も兼ねた週末の買い物の中で，公園で花々を見かけるのがささやかな息抜きとなっています．

感染症の流行から数ヶ月が経過し，病態に関する知見に加えて，今後期待される治療薬やワクチンに関する情報をニュースなどで耳にすることがあります．これらの知見や，将来の候補として期待される検査法や治療法については，慎重に検討された中からエビデンスとして集約化され今後の医療に繋がっていくことを期待しています．

（政策技術評価研究部　土井麻理子）